

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2011年10週 (3月2週 3/7~3/13)

2011年2月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ、集団かぜの発生について、
感染性胃腸炎、予防接種
病原体検出情報
定点医療機関コメント
インフルエンザ、溶レン菌感染症、
感染性胃腸炎 等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
結核(35)、細菌性赤痢(1)、マラリア(1)
定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

インフルエンザ(図1)[警報発令中]

10週の定点当たり報告数は35.6、9週6,300人
10週6,949人です。2010/2011シーズンに病原体定点から
寄せられた283検体のうち、101検体から新型AH1pdm、46
検体からAH3、25検体からB型(Victoria系統)、1検体
からB型(山形系統)インフルエンザウイルスが検出され
ました。

【参考ページ】

インフルエンザ警報を発令します!(1月26日)

<http://www.pref.aichi.jp/0000037862.html>

インフルエンザのホッ!と情報(豊橋市)

http://www.city.toyohashi.aichi.jp/bu_kenkou/kenkouseisaku/influenza_hot.html

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ

報告数マップ http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

2010/11シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri10_11.html

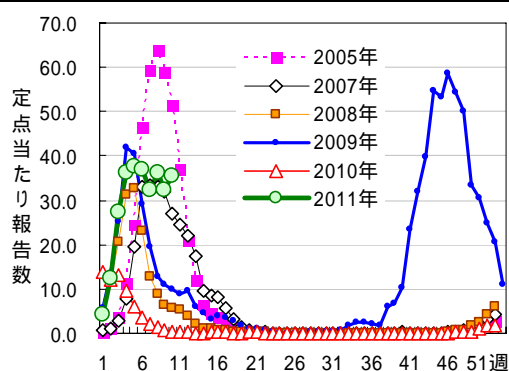


図1 インフルエンザ
[2009年31週から新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告]

集団かぜの発生について(健康対策課新型インフルエンザ対策室発表)

	発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
第41報	3月10日	一宮、瀬戸、春日井、豊川、津島、西尾、師勝、衣浦東部	http://www.pref.aichi.jp/0000039419.html
第42報	3月11日	一宮、瀬戸、春日井、津島、知多	http://www.pref.aichi.jp/0000039446.html
第43報	3月14日	一宮、瀬戸、春日井、豊川、津島、西尾、江南、知多、師勝、衣浦東部	http://www.pref.aichi.jp/0000039486.html
第44報	3月15日	瀬戸、半田、春日井、豊川、津島、西尾、江南、知多、師勝、衣浦東部	http://www.pref.aichi.jp/0000039505.html
第45報	3月16日	瀬戸、半田、西尾、江南、師勝、衣浦東部	http://www.pref.aichi.jp/0000039528.html

感染性胃腸炎

10週の定点当たり報告数は10.9、9週1,996人 10週1,980人です。

予防接種

予防接種(麻しん、風しんなど)の対象の方は、早めに接種しましょう。今年度の第2~4期(接種2回目)公費負担対象は、3月31日を過ぎると自己負担になります。

【参考ページ】

麻しん・風しんの予防接種方法が変わりました - 中学1年生・高校3年生(相当年齢)も定期接種の対象に -

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

予防接種のページ(国立感染症研究所感染症情報センター) <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/vaccine-j.html>

病原体検出情報 - 平成 22 年疾患別ウイルス検出情報 - 3月15日現在

	感受性胃腸炎	手足口病	ヘルペス	咽頭腺炎	流行性角膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	インフルエンザ	麻疹
患者数	338	93	79	10	32	38	29	463(283)	16(28)
PV-1	2								
PV-2	1								
PV-3	3								
CV-A4		1	25				1		
CV-A5			11						
CV-A6		7	6						
CV-A10			5						
CV-A16		3				2			
EV-71		54	1			5			
CV-B1			1						
CV-B2			1						
CV-B3	1								
CV-B4	5		1			6			
CV-B5						1			
CV-A9			1						
E-3	1		1						
E-6						2			
E-25	1	1	1			1			
E-30	1					1			
HPeV-1	1					1			
HPeV-3		1							
FluAH1pdm								373(101)	
FluAH3								3(46)	
FluB								7(26)	
MeV									7(10)
Rota A G1	12								
Rota A G2	1								
Rota A G3	1								
NV-G	6								
NV-G	139								
SV	2								
AstV	13								
Ad-1	3								
Ad-2	6	2					1	2	1
Ad-3	11			5	1			1	
Ad-4	1								
Ad-5	5								
Ad-6				1					
Ad-7				1					
Ad-37					4				
Ad-41	20								
Ad-D					1				
B19V									2(3)
検査中	8	1						0(104)	
陰性	122	25	25	3	26	20	27	77(6)	6(15)

インフルエンザは 2009/2010 シーズン、() 内は 2010/2011 シーズン (別掲) の検査結果。

麻疹は 2011 年 1 月分を含み、() 内は病原体定点医療機関以外からの患者数 (別掲)。

略：ウイルス名 (他の略名) Ad：アデノウイルス、AstV：アストロウイルス、B19V：ヒトパルボウイルス B19、CV：コクサッキーウイルス (Cox.)、E：エコーウイルス、EV-71：エンテロウイルス 71 型、FluAH1pdm：新型インフルエンザウイルス、FluAH3：A 香港型インフルエンザウイルス、FluB：B 型インフルエンザウイルス、HPeV：ヒトパレコウイルス、MeV：麻疹ウイルス、NV：ノロウイルス、PV：ポリオウイルス、Rota A：A 群ロタウイルス、SV：サボウイルス

関連ページ 1) 「疾患別ウイルス検出情報」<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

2) 「2010/11 シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況」

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri10_11.html

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

インフルエンザ50例中48例B型。幼児～中学生比較的年長児に多い。

感染性腸炎ロタ陽性例が目立ちます。
溶連菌感染症少し目立ちます。

【一宮市 あさのこどもクリニック】
インフルエンザやや減少 B型が大半。

【一宮市 後藤小児科医院】
ロタウイルス 10人。

【一宮市 ささい小児科】
インフルエンザ 88名(A型41名、B型47名)。

【一宮市 一宮市立市民病院】
マイコプラズマ 12歳男。

【稲沢市 野村整形外科】
インフルエンザ A型2名、B型56名。B型が増えました。

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
インフルエンザB型流行続けていますが、大人では37 台の微熱で仕事もできる状態の様です。親から子供への感染があります。

【犬山市 武内医院】
インフルエンザ47名(A型7名、B型40名)。
アデノウイルス感染症6名。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

B型インフル131例、A型インフル6例。
水痘、溶連菌、アデノ感染症散発。

ロタウイルスが散発。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
ロタウイルス4名、1歳女、1歳男、9か月男、2歳女。

28歳女病原大腸菌(O1)検出。
B型インフルエンザ16名、他はA型です。
溶連菌感染症散発。

【清須市 丹羽医院】
A型インフルエンザ5名、B型インフルエンザ50名。

小学校でB型インフルエンザの集団感染があり学級閉鎖。

【北名古屋市 田中クリニック】
インフルエンザA型3名、B型24名。

【津島市 田中こどもクリニック】
インフルエンザA型2名、インフルエンザB型10名。

【津島市 医療法人参育会加藤医院】
インフルエンザA型9名、B型52名です。

【愛西市 医療法人谷本医院】
インフルエンザA型19名、B型53名。

【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

インフルエンザはA型18名。B型31名。
ロタウイルスを含む胃腸炎が増えました。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】
B型インフルエンザ42名(幼児、学童での流行拡大)。A型1名。

感染性胃腸炎も目立ちます(重症での入院例もあり)。

その他、アデノウイルス感染症、溶連菌感染症、手足口病、突発疹等。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
感染性胃腸炎(ロタ多し)増加中。

インフルエンザA型4名。B型73名。

【豊明市 こども元気クリニック】
B型インフルエンザ多数持続。
アデノウイルス感染症少々。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】
インフルB型の流行が続いています(A型は15例のみです)。

水痘も増加しました。

【小牧市 志水こどもクリニック】
インフルエンザほとんどB型です。
小児はやや増加傾向。

【小牧市 小牧市民病院】
インフルエンザA型22名、B型363名。

【春日井市 医療法人聡彩会片山こどもクリニック】
当院近辺ではインフルエンザが倍増しました。そのほとんどがB型です。

【春日井市 かがわこどもクリニック】
インフルエンザA型男3人、女2人、インフルエンザB型男16人、女27人。

インフルエンザB型が多いです。
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

B型インフルエンザが非常に多くなっています。

【春日井市 春日井市民病院】
A型インフルエンザ 6名

B型インフルエンザ 46名

【半田市 医療法人敬おっかわこどもクリニック】
A型インフルエンザ 1名
B型インフルエンザ 20名

【南知多町 医療法人大岩医院】
インフルエンザA 4名

インフルエンザB 15名

感染性胃腸炎も多いです。

百日咳 女 38歳 80倍

カンピロバクター 女 20歳

【半田市 医療法人林医院】
インフルエンザはB型のみ。

年齢は5歳から50歳台までに分布しています。

【東海市 こいで内科医院】
インフルエンザB型が増えました。

A型5名、B型26名(5歳～8歳に多い)

ロタウイルス陽性 4名(1歳～7歳)

アデノウイルス感染症 1名(7歳・扁桃炎)

【東海市 もしもしこどもクリニック】
インフルエンザはすべてB型でした。

ロタウイルス 12名

7歳男 病原大腸菌O1(+)

アデノウイルス扁桃炎がはやりつつあるようです。

溶連菌感染症もはやっています。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

StrepA(+) 5名
インフルエンザA型 3名
インフルエンザB型 21名
インフルエンザ(A、B不明、臨床診断)2名
ロタウイルス腸炎 7名(7か月男、9か月男、
1歳男、2歳男、4歳男、1歳女、3歳女)
マイコプラズマ肺炎 10歳男、14歳女
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
インフルエンザA型 1名
インフルエンザB型 30名
マイコプラズマ 8名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
インフルエンザ陽性 A型1名 B型4名
【豊田市 厚生連足助病院】
アデノ 8か月女、3歳女
インフルエンザは全員B型です。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
インフルエンザ依然B型多いです(1例のみ
A型)。
水痘、溶連菌感染症が散見されます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
インフルエンザA型2名(1名は2歳男) B型86名
【岡崎市 にいのみ小児科】

インフルエンザA型4名、B型78名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
インフルエンザ79名すべてB型
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
インフルエンザ12名すべてB型
【岡崎市 栗屋医院】
インフルエンザA型2名、B型25名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
インフルエンザA 19例
インフルエンザB 38例
【刈谷市 田和小児科医院】
B型インフルエンザ流行(たまにA型もいます)。
【碧南市 永井小児クリニック】
インフルエンザA 3例
インフルエンザB 23例
ロタウイルス陽性 14例
【知立市 宮谷クリニック】
インフルエンザが流行しています。ほとんど
がB型です。
【みよし市 みよし市民病院】
カンピロバクター 6歳男
【西尾市 やすい小児科】
インフルエンザ 23歳女A型、34歳女
A(+)B(+)、他はすべてB型(71人)で横バイ。
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

インフルエンザB型とロタウイルスと思わ
れる感染性胃腸炎が流行しています。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
インフルエンザB(+)流行中。
【豊橋市 あずまだこどもクリニック】
先週比インフルエンザ1.5倍 B型が9割です。
【豊橋市 医療法人野村小児科】
インフルエンザA型3名、B型7名
【豊橋市 おだかの医院】
インフルエンザA型9名 B型22名 合計31名
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】

インフルエンザ
A(+)6名、B(+)23名 計29名
A(+)、B(+)同時陽性1名
【豊川市 豊川市民病院】
インフルエンザA型32名 B型47名。増加した。
病原性大腸菌O1 12歳男
カンピロバクター 9歳女
【豊川市 ささき小児科】
インフルエンザはBがほとんど。
ロタ目立つ。
【蒲郡市 蒲郡市民病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2011年3月15日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun110201.pdf

結核（二類感染症）

報告保健所	2011年10週報告数			2011年累計(1～10週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	9	6	1	137	37	22
豊田市				11	5	
豊橋市				18	1	9
岡崎市	5	1	1	15	4	7
一宮	2	1		25	10	4
瀬戸	6		1	35	8	6
半田	1	1		10	4	4
春日井	3		2	19	3	11
豊川	1			10	1	7
津島	3		1	14	3	2
西尾	2	2		8	5	1
江南	2			14	3	4
新城				2	1	
知多				25	5	13
師勝				5	2	1
衣浦東部	1			17	4	7
合計	35	11	6	365	96	98

細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	知多	20歳	女	3/6	3/7	3/11	インドネシア

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

マラリア（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	21歳	男	熱帯熱	インド

2011年2月報

(2011年3月14日現在、診断週に基づく集計)

2月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲。〕

2010～2011年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2011年2月			2011年 総計 <愛知県全体>	2010年 総計 <愛知県全体>	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体			
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0	
二類 (5)	結核	85 (31)	61 (8)	146 (39)	286 (78)	2,037 (351)	
三類 (5)	細菌性赤痢	3 (0)	0 (0)	3 (0)	4 (0)	11 (0)	
	腸管出血性大腸菌感染症	2 (1)	2 (2)	4 # (3)	11 (6)	237 (56)	
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	
四類 (42)	E型肝炎	0	0	0	1	3	
	A型肝炎	0	0	0	0	13	
	オウム病	0	0	0	0	4	
	つつが虫病	0	0	0	0	2	
	デング熱	2	0	2	2	21	
	ブルセラ症	0	0	0	0	1	
	マラリア	0	0	0	0	1	
	レジオネラ症	2	0	2	2	43	
五類 (14)	アメーバ赤痢	0	1	1	4	53	
	ウイルス性肝炎	0	0	0	1	17	
	内訳	B型	0	0	0	1	16
		C型	0	0	0	0	1
	急性脳炎	1	0	1	3	8	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	8	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	0	1	1	11	
	後天性免疫不全症候群	1	3	4	13	138	
	内訳	無症候性キャリア	0	2	2	7	73
		AIDS	1	1	2	6	56
		その他	0	0	0	0	9
	ジアルジア症	1	0	1	1	1	
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	1	
	梅毒	1	1	2	7	53	
	内訳	無症候	1	0	1	2	23
		早期顕症	0	1	1	5	27
		晩期顕症	0	0	0	0	3
		先天梅毒	0	0	0	0	0
	破傷風	0	0	0	0	3	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	2	
風しん	0	0	0	0	3		
麻しん	0	1	1	5	32		
総 計		99	69	168	341	2,704	

#;026;1件,0157;3件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2011年2月			2011年 総計	2010年 総計
		愛知県 <名古屋を除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	65	54	119	250	1,680
	性器ヘルペスウイルス感染症	25	29	54	91	609
	尖圭コンジローマ	19	7	26	49	355
	淋菌感染症	23	29	52	106	822
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	70	9	79	205	1,239
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	13	3	16	35	238
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	4
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	-

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (42疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (42疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2011年10週(2011年3月7日～2011年3月13日)

愛知県衛生研究所

愛知県 (保健所別)	定点数					RSウイルス感染症	*インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	17	25	6,949	91	319	1,980	229	19	101	85	3	5	68	0	11	0	0	1	1
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	17	5,372	58	242	1,477	189	14	67	65	3	5	53	0	10	0	0	0	0
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	5	8	1,577	33	77	503	40	5	34	20			15		1			1	1
瀬戸	9	9	2	3	1		373	7	31	110	8	1	4	8		1	2						
津島	7	7	2	2	1		347		5	226	11	4	8	3		2	6						
師勝	4	4	1	1			152		7	16	1		1	2	1								
一宮	16	12	3	4	1	9	461	6	31	114	18	1	2	6		1	5		1				
春日井	9	9	2	3	1		1,005	9	22	99	43	1	2	3			1						
江南	6	6	1	2		2	413	14	38	70	16		5	9	1		3		3				
半田	6	6	1	2	1	1	277	3	15	95	15		6	7	1		1						
知多	7	7	2	2			204	6	12	87	4						7						
岡崎市	11	7	2	4	1		465	1	20	95	26	1	9	10			2		1				
衣浦東部	13	13	2	4	1	2	588	8	42	164	17	1	16	8			6		1				
西尾	5	5	1	2	1		221		2	48	2		2						2				
豊田市	9	9	2	4	1	1	334		15	80	6		3	4		1	4		1				
豊橋市	12	8	2	4	1	2	219	2	2	124	8	5	2	3			5		1				
豊川	9	8	1	2	1		311	2		149	14		7	2			8						
新城	2	2			1		2										3						

*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告

愛知県感染症情報

2011年10週(2011年3月7日～2011年3月13日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	*インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	17	5,372	58	242	1,477	189	14	67	65	3	5	53	0	10	0	0	0	0
～6ヶ月	3	9	2		22				2									
～12ヶ月	2	41	3	5	77	8		1	28	1	1							
0歳																		
1歳	4	87	6	13	240	31	3	1	31		2							
2歳	3	127	11	5	228	22	2	1	4		1	5						
3歳	4	221	10	23	142	25	2	2				6	1					
4歳		379	5	40	174	37	2	15				18						
5歳	1	484	11	50	137	28		17			1	4						
6歳		635	7	34	99	19	2	13				6						
7歳		546	2	25	75	10		8				4						
8歳		556		17	44	5		5				3						
9歳		435		6	33	2		1				3						
5歳～9歳																		
10歳～14歳		1376	1	15	73	2	2	2				3						
15歳～19歳		127		2	14			1										
20歳～				7	119		1			2		1						
20歳～29歳		108												4				
30歳～39歳		131												2				
40歳～49歳		53												2				
50歳～59歳		21												1				
60歳～69歳		21																
70歳～																		
70歳～79歳		11																
80歳以上		4																

*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告